

石川県重症心身障害児(者)を守る会

第4回総会開催される!

ふれあいの家・ハートポッポ・介護交流セミナー・・・



6月25日、医王病院で石川守る会の平成12年度の総会が開催されました。当日は正会員41名、賛助会員3名の参加、12名の委任状を以て総会が成立しました。益子会長の挨拶のあと事務局の越坂さんから平成11年度の活動報告がされました。11年度はレスパイト事業(療育支援事業)の開始や福井の北潟病院「ともしびの家」の見学をきっかけに動き始めた「ふれあいの家」(仮称)準備会など新しい活動にも取り組みました。昨年8月から始めたレスパイト事業「ハートポッポ」は在宅の親御さんに大変喜ばれています。また、「ふれあいの家」は何とか医王病院の近くに建設したいと思って働きかけ始めています。このことについては特に益子会長の方から現状と今後の課題について報告がありました。続いて平成11年度の会計報告及び監査報告がありました。平成12年度の事業については以下のような提案に加えて、本部からの補助事業として介護交流セミナーが開催されることが提案され、賛成多数で承認されました。

平成12年度事業計画

(1) 療育事業

- ・ 巡回療育相談の継続実施(平成9年度より実施)
- ・ 在宅者訪問および相談活動
- ・ レスパイト事業「ハートポッポ」を継続実施(月1回第3日曜日開催)する
- ・ 入所児(者)の生活向上のための支援

(2) 啓発活動

- ・ 会報「守る会」を発行する(年3~4回発行 会員・関係政機関へ配布)
- ・ 会員のお子さんに誕生日カードのを配布
- ・ 「両親の集い」(全国重症心身障害児(者)を守る会発行)を購入し、必要に応じて
- ・ 関係行政機関等へ配布する
- ・ 会員の福祉・医療知識の向上を図るため、研修会を開催する(隣県の事業見学等)

(3) 「ふれあいの家」(仮称)建設の推進

- ・ 準備会を設立する
- ・ バザー等を開催、
- ・ 講演会・コンサート等を開催し、地域との交流をもつ

(4) 障害者施策への参画

- ・ 行政担当者との懇談を行うことにより、問題点を話し合い、要望を反映していく

(5) 全国重症心身障害児(者)を守る会との交流

- ・ 全国重症心身障害児(者)を守る会の諸行事や活動に参加する

(6) 他の障害児(者)団体との交流

その後12年度の予算案、役員の変更などが提案されました。予算案に対しては「石川県支部で使える予算が少なく、十分な活動ができないのではないか。」という意見が出され、会長から他県の実情や本部より巡回療育相談や今年度開催される介護交流セミナーに補助金が出されていることが説明されました。

また、その他の意見として

- ・ レスパイト事業はどんな内容なのか、入所者も利用できるのか。

* 毎月第3日曜日10時から15時まで様々な活動をしており、入所者の利用も歓迎している。

- ・ 入所者が家へ帰った時に入浴サービスを利用したいが、どのような手続きをすればよいのか。

* 市町村の障害福祉課へ申し出ればよいと思うが、県へ行った時にもお願いしてくる。

尚、介護交流セミナーについては9月17日医王病院のデイケアセンターをお借りして、午前中は介護についての学習、昼食をとりながら2時頃まで楽しく交流する予定ですが、楽しい企画やご意見がありましたら、事務局までお知らせ下さい。

全ての議案が可決・承認され、今年度の方針にそつて活動が進められることになりました。

会員現況

| | |
|------|-----|
| 正会員 | 60名 |
| 賛助会員 | 29名 |

会長・事務局長、県庁を訪問する！

総会終了後の6月29日益子会長と越坂事務局長はさっそく県庁と市役所へ総会の資料を届けてきました。その際に総会で話題になっていた〈入所者の外泊時における訪問入浴の利用について〉お話をしてきました。

県では健康福祉部・障害保健福祉課の林課長と植野課長補佐の両氏と面談し、石川守る会の活動状況、ニッセイ財団助成決定のお礼、ふれあいの家(仮)建設の問題点などについて話し合ってきました。

賛助会員のみなさまへ



事務局より

平成8年7月に当会を設立して5年目を迎えました。みなさまのご理解とご支援のおかげで子ども達やその介護にあたる家族の心に暖かい日ざしが差し込んで参りました。

これからも会員一同、子ども達の幸せをめざし重症児(者)施策充実のため努力していきたいと思いを新たにしております。今後とも一層のご指導とご協力をお願いします。

裏へつづく

『ハートポッポ』に助成金が・・・

かねてより申請していた日本生命財団の「児童・少年の健全育成助成」が石川県の推薦もあってこの度決定されました。7月5日石川県庁で贈呈式があり益子会長が出席して「療育遊具・楽器等一式 金50万円」の目録をいただきました。

さっそく係の方で業者等に依頼して手続きをとっています。8月はじめには以下の品物が購入される予定です。

色々な行事で有効に使いたいと思いますので、またお申し出下さい。

- ◎ウレタンマット
 - ◎カーペットカバー
 - ◎CDラジカセ
 - ◎タンプリン
 - ◎ウッドブロック
 - ◎クッションチェア
 - ◎座椅子
 - ◎ミキサーフードプロセッサ
 - ◎マラカス
 - ◎メロディベル
 - ◎ホットカーペット
 - ◎三角マット
 - ◎太鼓
 - ◎トライアングル
- 以上を考えています。



金沢市に対し、レスパイト事業「ハートポッポ」の活動をボランティア団体として助成金を受ける為の申請を行いました。いただけるとういですね。

毎回学校の先生方が参加され、先生方の熱い思いが伝わってまいります。私達スタッフも心強い限りです。

ハートポッポ通信

前回より、てんかん協会事務局担当 桐生さんもスタッフとして参加下さっています。今後も様々なてんかんの問題について相談にのっていただけたらと思います。

毎月第3日曜日に行っている『ハートポッポ』ですが、より多くの利用者の方に利用していただく為の実施日を見直す案が出ています。皆様はどのように思いますか？ご意見をお聞かせください。



『ハートポッポ』の家が欲しいですね。毎回運んで来る荷物を保管でき、いつでも誰でも気軽に利用できる。そんなスペースを持つこと・・・それが夢です。これからも夢が実現するために一生懸命働き掛けていきたいと思っています。良い場所、家などがありましたら、情報をお寄せ下さると嬉しいです。



ハートポッポ通信

スタッフが利用者のお顔や名前を覚えるために、一人一人の写真を写して綴りたいと考えています。又、ご家族の方々に差し支えなければ、利用者の病状・喜ぶこと・好きなこと・嫌いなこと・その他育ててこられたご家族にしか感じ取れないことなどをお聞かせ願いたないでしょうか？

もっと楽しく、もっと充実したハートポッポにしたいと思っています。



平成12年度補助事業の日程が決まりました。

(1) 巡回療育相談

今年で4回目を迎える巡回療育相談は10月17日(火)～10月18日(水)の日程で能登方面を中心に取り組むことになりました。

医療機関や相談機関の少ない能登地区で悩んでおられる家族の方の力に少しでもなればと思って準備を進めているところです。

もし、対象の方をご存じでしたら事務局までご連絡下さい。

(2) 介護交流セミナー

今年度から新たに取り組まれた事業で石川県にも補助金がおりにことになりました。9月17日(日)10時～14時 医王病院ディケア棟で実施することになりました。午前中は「重症児(者)の豊かな生活を求めて」というテーマで医療・行政コーディネーター・OTなど様々な立場の方々によるシンポジウムを行ないます。みなさんからの疑問や意見も出していただいて、有意義な会にしたいと思っています。昼食は焼きそばやバーベキューやおにぎりなどの用意をしますのでご自由に食べながら交流していただければと思っています。

また、福祉自動車や介護用品などの展示もする予定です。

ボランティアさんをお願いして子ども達も楽しめる企画も考える予定です。

入所の方も在宅の方も会員の方も会員以外の方もどなたでも参加大歓迎です。

くわしいことが決まりました。チラシをお配りしますのでぜひ多数の方のご参加をお待ちしています。

訃報

本会会員の山下信次様、高島真知子様ご息女麻衣子さんが亡くなりました。心からご冥福をお祈り申し上げます。